從業員動搖の緩和劑に
市電委員制發表
大阪市電氣鐵道運輸
問題に車掌運轉手に係るもの

大阪市電鐵部が從業員動搖の緩和劑に考案した委員會制度は愈〻昨二十二日午後佐竹部長から發表された、大阪市電氣鐵道運輸委員會と稱し（一）運轉委員會（二）車掌運轉手運轉委員會（三）轉轍手信號人運轉委員會に分ち之は各運輸課出張所に設けて

其上に

聯合運轉委員會を置くもので其規程は三十五箇條より成つてゐる、其要領を摘記するに、監督委員會は現在三百四十人の監督を以て組織し委員の數は各出張所屬の者より二名宛總計十名、運轉課監督係に屬する者より四名を出し轉轍手及信號人委員會、現在約二百名を以て組織し

委員は

約四十名に付き一名を選出する割合で總計五名さする委員會議長は運轉課長代理長を以て之に充てるが問題は第二の車掌運轉手委員會である、之は從來會長會議と稱し各出張所に於て各組の組長及び會長を以て組織する運轉協議會と

相似た

もので改められたる點は委員は總て組員の選出する代表者のみとし從來の組長を委員としない、委員の數は組がある譯で從業員側の背景に組十五名に對して廿二日午後六員六十名に付き一名即ち天王寺合があれば委員會も

其上に

議決に　加はらぬ所に公平振りを見せてゐる

何處まで愚弄するか

益々組合組織は必要だ

中西伊之助氏は語る

「何處まで從業員を愚弄する積りか」大阪市電解雇組の指導者中西伊之助氏は市電發表の運轉委員會規程を手にして冷笑しつつ語る、總則に依れば要するに佐竹部長の諮問機關ではないか「部長に　提出す」か、マア從業員の意見が甘く委員會で勝利を得た所で——之は負る方が多いのだが——部長に提出されるだけで、實行さ否さは部長の勝手ちや仕方がない茲に於て從來の組長は全々組合組織の必要を感ずるに至るであらう、從來の組長は從業員の選出する委員會議長は運轉課監督代理長を以て之に充てるが問題は第二の車掌運轉手委員會である、之は從來會長會議と稱し各出張所に於て各組の組長及び會長を以て組織する運轉協議會と相似たもので改められたる點は委員は總て組員の選出する代表者のみとし從來の組長を委員としない、委員の數は組がある譯で從業員側の背景に組十五名に對して廿二日午後六員六十名に付き一名即ち天王寺合があれば委員會も

幾位か

有利にならうかと而し東京電氣局でも大正九年六月から委員制が實施されてゐるが今では從業員全部失望してゐる、大阪でも同じ運命に陷る事は傍りに明白すぎるが一時はゴマ化されるかも知れない」

被服などは

返却せぬ

解雇者督促を

刎ねつけた

大阪市外萩の茶屋の西部交通勞働聯盟本部に立籠つた市電解雇者督促團は二日午後一時頃から同本部を引揚げた

君等の被服及び職員章は解雇と共に返納すべきであるに未だ其事のないは道理上困却するから至急返還せよと云ふ意味の書留郵便が屆いたが皆

吾々は解雇辭令を突返したのであるから解雇されたものと認めない從つて被服職員章は返納しない

さて右書留郵便に附箋を附して返送した而して當分は組合の內容充實に努力するが面白い事には京都、神戶及び岡山の電車從業員が呼應して來たさて欣喜してゐる

組は勤務上、
獨立した自治體

優良の組合には優勝旗
賞狀及賞金を附與す
綜合的組合は机上の空論

市電運輸委員會規程中最も當局者が意を盡した點の要領は左の如し

從來會長會議と稱し各出張所に於て各組の組長及會長を以て組織する運輸協議會なるものあり各組に屬する組員の意思を此會に於て發表し理事者と事務の協議を爲し意思の疎通を圖り來りたるも今回之を改め委員は總て組員の選出する代表者のみとなし從來の組長を委員となす委員の數も組の大小により異にするを至當と認め組員六十人より一人の代表者を出すこととせり從て天王寺及築港所屬の乘務員にありては各組より各二名宛本町梅田及九條所屬の乘務員にありては各組より各一名の代表者を出す事となるべし卽ち天王寺及築港の事業運轉手運輸委員會の委員の數は各十六名上本町梅田及九條所のものは各八名を選出すべし

有委員會の議長は出張所長を以て之に充つるも數に加ふる事を得ず從て議事は現業員の代表者のみにより討議さるゝを以て普通の現業委員會とは全然其性質を異にするものとす而して委員選出の範圍を定むるに組を基礎としたるは組は勤務上獨立したる一箇の自治體にして各組員の成績は其組の成績となり組の成績優良なるものに對しては褒賞規程により其組に對し優勝旗、賞狀及賞金を附與し優勝旗は一ヶ月間之を保留せしむることゝせり其他組に屬する乘務員の利害關係は最も密接且つ共通なるを以て組員の意思を取纏め之を其の總代により發表せしむることは其組に屬する組員の意思を表示するに最も適當なる單位と認められ組員に對する上局の示達も亦此總代を通じて組員に傳達せしむることゝ

從來勞働組合を主張する者は此組の實狀を充分諒解せず從業員全體を打つて一團の組合を組織せむとするも斯の如きは全く事業の基礎を無視し實情に適せざる一般論にして之を机上の空論と認めざるを得ず

考慮したる
委員選出法

而して監督運輸委員會委員より選出すべきや最も考慮を要する所にして當局は乘務員と監督と双方の立場を公平に考へ且つ從來會長會議に監督側と乘務員側と同數の委員を出したる事實を顧み兩者なりと認めたり從て聯合委員會の委員の數は車掌運轉手側と